

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションI	単位数	3	
年組	1年2・3組		教科書(発行所)	Power On English Communication I (TOKYO SHOSEKI)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4 5 6	Pre-Lesson 1~5 Tips for Reading L.1 Japan's New Tourism	語順の違い/自動詞と他動詞 名詞のかたまり/文構造 動詞の現在形・過去形	○ ○		○ ○	学習の目標 ① 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ることができる。 ② 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ③ 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 ④ 言語や運用の知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
	L.2 Light from Creature	進行形 助動詞+動詞原形 受け身 現在完了形 現在完了進行形	○ ○	○ ○	○ ○	
	L.3 Routes to the Top	動名詞・不定詞 S+V+O[that節]	○ ○	○	○	
7	L.4 Left to Right, Right?	後置修飾の現在(過去)分詞 比較級・最上級	○		○	授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② 英問英答・リーディング等 ③ 自己表現および会話表現演習 ④ 学習内容の総合的な理解・把握
8	L.5 Banana Paper	関係代名詞(主格・目的格) S + V+O+C[形容詞]	○	○	○	
9	L.6 Patterns in Human Behavior	It+be動詞+形容詞+that節 S+V[be動詞以外]+C S+V+O+C[形容詞]	○	○	○	
10	L.7 No Plastic or No Future	関係副詞where 関係副詞when 関係代名詞(主格・目的格)	○	○	○	学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。
11	L.8 Oh My God!	現在分詞の分詞構文、関代の	○	○	○	
12	L.9 Is E-sports a Real Sports?	S+V[知覚]+O+C[現分・原形] S+V[使役]+O+C[原形] S+V+O+O[ifなどの節]	○	○	○	
1	L.10 Being Different is Beautiful	wish+仮定法過去 仮定法過去のas if節 仮定法過去のif節	○	○	○	評価の観点 ①知識・技能 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 ②思考・判断・表現 場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題につて、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
2	Summer Reading		○	○	○	
3	Optional Reading		○	○	○	
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	論理・表現 I	単位数	3	
年組	1年 2・3組		教科書(発行所)	Vision Quest English Logic and Expression I Standard(啓林館)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4 5 6	1 I want to introduce my new friend.	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介 ・文の種類 ・応答する ・理由を述べる 	○		○	学習の目標 「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。
	2 Do you want to join our show?	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活 ・文型と動詞 ・賛成・反対する ・聞き直す 	○		○	
	3 I'm planning a day trip this weekend.	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行・観光 ・時制 ・激励する ・計画する 	○	○	○	
7 8 9 10 11	4 Have you ever tried it before? 5 What do you want to do after school? 7 I'm happy to have you with us. 8 What sport do you like playing?	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味・関心 ・完了形 ・初めての経験を述べる ・将来・進路 ・助動詞 ・義務・必要 ・回想する ・交流・交際 ・不定詞 ・感謝する/謝罪する ・弁解する ・スポーツ・健康 ・動名詞 ・誘う・申し出る ・経験を尋ねる 	○		○	授業の進め方 ①導入活動(イラスト描写・説明) ②Model Conversation ③文法表現の確認 ④Expressing(聞く・話す・書く) ⑤Additional Activity
12 1 2 3	9 Digital media has come a long way. 10 That's why I decided to go back. 11 Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? 12 I think it's a good idea.	<ul style="list-style-type: none"> ・メディア・コミュニケーション ・分詞 ・描写する/判断の根拠を述べる ・文化・異文化理解 ・関係詞 ・定義する/言い換える/経緯を説明する ・国際問題 ・比較 ・提案する/称賛する ・社会問題 ・仮定法 	○	○	○	学習の方法 ① 予習として、Model Conversationを読み、未知語は調べてくる。 ② 基本例文に該当する文法項目について参考書で確認しておく。 ③ 教科書の練習問題、ワークの問題など授業で指示された課題を解いてくる。
評価の観点 ①知識・技能 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 ②思考・判断・表現 場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。						
評価の方法 ①授業中の活動への取り組み状況 ②パフォーマンステスト:発表(スピーチ・プレゼンテーション)・ディベート・ディスカッション ③ノート・ワークの提出 ④小テスト・定期考査等						
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	#REF!	科目	英語コミュニケーション I	単位数	3	
年組	1年1組		教科書(発行所)	COMET English Communication I (数研出版)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	Lesson 1 What Did You Do in Japan?	・思い出に残っている経験を 英語で述べる	○	○	○	学習の目標 日常的な話題や社会的な話題について多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取ったり、読み取ったりすることで概要を捉えることができる。 日常的な話題や社会的な話題について多くの支援を活用すれば、情報や考えを書いたり話したりして、伝えることができる。
5	Lesson 2 When Do You Feel Happy?	・過去形 ・自分の好きなことについて 英語で述べる ・進行形	○	○	○	
6	Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	・日本の文化を英語で紹介 する ・助動詞	○	○	○	
7			○	○	○	
7	Lesson 4 Pictograms	・身の回りにあるピクトグラムを 英語で説明する ・不定詞	○	○	○	
8			○	○	○	
9	Lesson 5 Morita Yuko	・興味のある職業について 英語で述べる ・動名詞	○	○	○	
10	Lesson 6 Convenience Stores	・自分の好きな店やよく行く 店を英語で紹介する ・that節	○	○	○	
11	Lesson 7 High School Aquarium	・自分たちの学校を英語で 紹介する ・現在完了形	○	○	○	
12			○	○	○	
12	Lesson 8 Smart Farming	・生活を快適にするテクノロ ジーについて英語で述べる	○	○	○	① リスニング・概要把握 ② スピーチ・会話活動・プレゼンテーション 等 ③ 学習内容の総合的な理解・把握
1	Lesson 9 Food Waste	・受け身 ・食品廃棄を減らす取り組み について英語で述べる ・比較	○	○	○	
2	Lesson 10 William and His Windmill	・地球のために自分なら何が できるかを英語で述べる	○	○	○	
3		・関係代名詞	○	○	○	
			○	○	○	
学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。						
評価の観点 ① 知識・技能 「何を理解しているか、何ができるか」 ② 思考力・判断力・表現力 「理解していること・できることをどう使うか」 ③ 主体的に学習に取り組む態度 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」						
評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト						
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	#REF!	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2	
年組	2年1組		教科書(発行所)	COMET English Communication II 数研出版		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	Lesson 1 Places Worth Visiting	・文化・異文化理解 ・wantなど+(人)+to+不定詞	○		○	学習の目標 日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を捉えたりすることができる。多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けることができる。
5	Lesson 2 Iwago Mistuki: Animal Photographer	・人物・職業 ・疑問詞+to+不定詞	○	○	○	
6	Activity 1 Logic Puzzle	・論理パズル ・読む活動	○	○	○	
	Lesson 3 The Haka	・文化・異文化理解 ・分詞	○	○	○	
7					○	
7	Lesson 4 Digital Detox	・生活・社会			○	
8	Activity 2 Read a Report!	・if節・疑問詞節 ・読む活動・話す活動	○	○	○	
9	Lesson 5 Goal Setting	・心理・生活			○	
10	Lesson 6 The High School Hair Salon	・seem+to不定詞 ・教育・職業	○	○	○	
	Lesson 7 You Can Make a Difference	・環境・生活・社会 ・過去完了形	○	○	○	
11	Lesson 8 Nudge	・心理・生活 ・関係代名詞what	○	○	○	
12	Lesson 9 The Father of Braille Blocks	・福祉・人物 ・関係副詞(when/where)			○	
1	Lesson 10 Do We Need That?	・社会・異文化理解 ・使役動詞(make/let/have)	○	○	○	
2	Lesson 11 The Vancouver Asahi	・人権・平和 ・知覚動詞+O+動詞の原形/~ing	○	○	○	
	Lesson 12 From Small Companies to the World	・産業・社会・仕事 ・仮定法過去・仮定法過去完了	○	○	○	
3			○	○	○	
授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② スピーチ・会話活動・プレゼンテーション等 ③ 学習内容の総合的な理解・把握						
学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。						
評価の観点 ① 知識・技能 「何を理解しているか、何ができるか」 ② 思考力・判断力・表現力 「理解していること・できることをどう使うか」 ③ 主体的に学習に取り組む態度 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」						
評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト						
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	英語コミュニケーションII	単位数	2	
年組	2年 2組		教科書(発行所)	All Abroad! English Communication II (TOKYO SHOTEN)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	Pre-Lesson My Plans for This Year	今年やってみたいこと	○	○	○	学習の目標 ① 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ② 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ③ 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 ④ 言語や運用の知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
5	Lesson 1 A Colorful Island	ブラーノ島 (Burano Island) 関係代名詞what	○	○	○	
6	Lesson 2 With the Beatles	サムのリクエスト (Sam's Request)	○	○	○	
7			○	○	○	
7		比較表現	○	○	○	
8			○	○	○	
9	Lesson 3 Wild Men	ワイルドマンの世界 (The World of Wild Men)	○	○	○	
10	Lesson 4 Little Hero	Itの用法	○	○	○	
11		ハチドリのおしずく (A Hummingbird's Drops of Water)	○	○	○	
12		間接疑問文	○	○	○	
12			○	○	○	授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② 英問英答・リーディング等 ③ 自己表現および会話表現演習 ④ 学習内容の総合的な理解・把握
1	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	歌舞伎メイクの物語 (A Story about Makeup in Kabuki) to不定詞を含む構文	○	○	○	
2	Reading Mujina		○	○	○	
3			○	○	○	
			○	○	○	
			○	○	○	
学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。						
評価の観点 ①知識・技能 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 ②思考・判断・表現 場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。						
評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト						
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	英語コミュニケーションII	単位数	2	
年組	2年 2組		教科書(発行所)	All Abroad! English Communication II (TOKYO SHOTEN)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	1 I Love My Country!	1 現在完了形、過去完了形 2 未来を表す表現	○	○	○	学習の目標 ① 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ② 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 ③ 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 ④ 言語や運用の知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
5	2 The New Wave of Sports	1 助動詞の表現 used to / should 2 助+have+P.P. / Be+to～	○	○	○	
6	3 The Future of Technology	1 受動態 2 不定詞1	○	○	○	
7			○	○	○	
7	4 Rediscover Kabuki	1 不定詞2 2 知覚動詞、使役動詞	○	○	○	
8			○	○	○	
9	5 Will Our Lives Change with AI?	1 動名詞 2 分詞構文 With+O+分詞	○	○	○	
10	6 Experience Madagascar's Wildlife	1 比較1 2 比較2	○	○	○	
11	7 Can We Go and Live on Mars?	1 関係代名詞、関係副詞1 2 関係代名詞、関係副詞2	○	○	○	
12			○	○	○	
12	8 Language and Society	1 仮定法1 2 仮定法2	○	○	○	学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。
1	9 Send Our Love to the World	1 否定の表現 2 代名詞を使った表現	○	○	○	
2	10 Follow in Our Hero's Footsteps	1 無生物主語 2 thatを使った表現	○	○	○	
3			○	○	○	
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						
評価の観点 ①知識・技能 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 ②思考・判断・表現 場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題につて、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。						
授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② 英問英答・リーディング等 ③ 自己表現および会話表現演習 ④ 学習内容の総合的な理解・把握						
評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	#REF!	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	4	
年組	2年3・4組		教科書(発行所)	Power On English CommunicationⅡ(東京書籍)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	Lesson 1 Play Me, I'm Yours	・ストリートピアノ ・助動詞+動詞の原形 ・受け身 ・S+V+C	○	○	○	学習の目標 日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を捉えたりすることができる。多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けることができる。
5	Lesson 2 Ethcal Fashion	・エシカルファッション製品 ・S+V+O+C(形容詞) ・S+V+O+C(原形不定詞) ・S+V+O+C(現在分詞)	○	○	○	
6	Lesson 3 One for All, All for One	・スポーツ選手 ・現在完了形 ・過去完了形 ・仮定法過去のif節	○	○	○	
7						
7	Lesson 4 Vending Machines	・自動販売機 ・関係代名詞(主格) ・関係代名詞の非制限用法 ・関係代名詞(目的格)	○	○	○	
8	Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille Neue	・ブレイルイノエ ・助動詞+受け身 ・S+V+C(分詞) ・S+V+O(if節) ・It+seems+that節	○	○	○	
9	Lesson 6 New Banknotes	・新紙幣とキャッシュレス社会 ・It+is+said+that節	○	○	○	
10	Lesson7 Some Secrets about Colors	・形式目的語itとto不定詞 ・助動詞+have+過去分詞 ・色の効果 ・関係代名詞(所有格) ・同格を表す接続詞that ・前置詞+関係代名詞 ・関係副詞whereの非制限用法	○	○	○	
11	Lesson 8 Powered Natto Solves a Global Water Problem	・水、衛生 ・強調構文 ・強調の助動詞do ・直前の分を先行詞とする関係代名詞 ・to+have+過去分詞	○	○	○	授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② 英問英答・リーディング等 ③ スピーチ・会話活動・プレゼンテーション等 ④ 学習内容の総合的な理解・把握
1	Lesson 9 Flying after Her Dreams	・ジェンダー ・譲歩を表す副詞節 ・no matter how [where,when] ・仮定法過去完了 ・分詞構文(過去分詞)	○	○	○	
2	Lesson 10 To work or Not to Work? : Humans and Robots	・ロボットと仕事 ・be+to不定詞	○	○	○	
3						学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。
12						評価の観点 ① 知識・技能 「何を理解しているか、何ができるか」 ② 思考力・判断力・表現力 「理解していること・できることをどう使うか」 ③ 主体的に学習に取り組む態度 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」
12						評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	論理・表現Ⅱ	単位数	2	
年組	2年3・4組		教科書(発行所)	Hope Vision Quest English Logic and Expression (KEIRINKAN)		
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点			項目
			知	思	態	
4	1 What is your future goal?	Connecting sentences 文と文をつなぐ	○	○	○	学習の目標 「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。
5	2 What school events do you have? do you have?	Paragraph Writing ① パラグラフの基本構成 列挙・順序	○	○	○	
6	3 Who is the best athlete?	Paragraph Writing ② 例示・追加	○	○	○	
7	4 Is social media safe?	Paragraph Writing ③ 比較・対照	○	○	○	
7	5 How does overusing energy affect us?	Paragraph Writing ④ 原因・理由・結果	○	○	○	
8	6 What are some differences?	Citing information 主張や理由の根拠を示す	○	○	○	
9	7 Do all Japanese people need to speak English?	Summarizing ① リーディングの要約	○	○	○	
10	8 Is Japan open enough?	Summarizing ② リスニングの要約	○	○	○	授業の進め方 ①導入活動(イラスト描写・説明) ②Model Conversation ③文法表現の確認 ④Expressing(聞く・話す・書く) ⑤Additional Activity
11	9 What if you are rich?	Speech スピーチ	○	○	○	
12	10 How might AL affect our lives?	Presentation プレゼンテーション	○	○	○	
12	11 What is a healthy life?	Debate ディベート	○	○	○	
1	12 What is important when we sell chocolate? Activity 1	Discussion ディスカッション Interview(インタビュー)	○	○	○	学習の方法 ① 予習として、未知語を調べてくる。 ② 基本例文に該当する文法項目について参考書で確認しておく。 ③ 教科書の練習問題、ワークの問題など授業で指示された課題を解いてくる。
2	Activity 2	Negotiation(交渉)	○	○	○	
3	Activity 3	Fact and Opinion(事実と意見)	○	○	○	
4	Activity 4	Compromise(妥協)	○	○	○	
5	Activity 5	Research(リサーチ)	○	○	○	評価の観点 ①知識・技能 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 ②思考・判断・表現 場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語での確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
6	Activity 6	Planning(企画)	○	○	○	
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						
評価の方法 ①授業中の活動への取り組み状況 ②パフォーマンステスト:発表(スピーチ・プレゼンテーション)・ディベート・ディスカッション ③ノート・ワークの提出 ④小テスト・定期考査等						

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	英語表現 I	単位数	2		
年組	3年1組		教科書(発行所)	Vision Quest English Expression I Standard (啓林館)			
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点				項目
			関	思	技	知	
4	Lesson 1 Let's have lunch together sometime.	<ul style="list-style-type: none"> 紹介 相槌や聞き返す表現 文の種類 興味や関心があること 言い換えや話題を変える表現 5文型と動詞 	○	○	○	○	学習の目標 ① 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話せる。 ② 読み手や目的に応じて、簡潔に書ける。 ③ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表できる。
	Lesson 2 Are you interested in Japanese anime?						
5	Lesson 3 I'm going to Okinawa with my family	<ul style="list-style-type: none"> 旅行 計画や予定を述べる表現 時制の用法 母音 #REF! 	○	○	○	○	授業の進め方 ① Model Conversationを使ったリスニングや表現活動 ② 発音した語や文の聞き取りや書き取り ③ 基本表現を使った活動 ④ 練習問題の解答など
	Lesson 4 I hear you've joined the soccer team.						
6	Lesson 5 Can you tell me what ammitsu is like?	<ul style="list-style-type: none"> 完了形の用法 食事 許可や依頼をする表現 助動詞の用法 カタカナ語 観光 感情を表す表現 受動態の用法 数字の発音 	○	○	○	○	学習の方法 ① 予習として、Model Conversationを読み、未知語は調べてくる。 ② 基本例文に該当する文法項目について参考書で確認しておく。 ③ Show and Tell や練習問題、ワークなど授業で指示された課題を解いてくる。
	Lesson 6 I'm glad I can see the Sydney Opera House.						
7	Lesson 7 It's very nice of you to say so.	<ul style="list-style-type: none"> 交際 感謝や謝罪をする表現 不定詞の用法 娯楽 	○	○	○	○	評価の観点 ① 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ② 「表現の能力:話すこと、書くこと」外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 ③ 「理解の能力:聞くこと、読むこと」外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ④ 「言語や文化についての知識・理解」外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
	Lesson 8 How about going to see a musical?						
8	Lesson 9 I'm for school uniforms.	<ul style="list-style-type: none"> 関係詞の用法 聞こえなくなる音 比較に関する表現 	○	○	○	○	評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト
	Lesson 10 以下、家庭学習期間						
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。							

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	2		
年組	3年2組		教科書(発行者)	VISTA II English Communication New Edition (三省堂)			
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点				項目
			関	思	技	知	
4	Becoming the Best	・錦織圭選手が困難を乗り越えてきたエピソードから、勝利の秘訣成長について学ぶ	○	○	○	○	学習の目標 題材を読んで、学習者の意見を話す・書く活動、クラスメイトの意見を聞く活動、題材をより深く知るための調べ活動など、4技能を有機的に関連させる活動を行う。英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図る態度を育成する。 授業の進め方 英語の構造を理解し、本文の内容理解を深める授業と、内容を定着させるために本文の内容を用いてペアワークを行う授業を交互に行う。
5	ENJOY COMMUNICATION! 3 Where Can I Get a Ticket?	・切手購入についての簡単なやり取りができるようにする。	○	○	○	○	
6	The Galapagos Islands	・今、ガラパゴス諸島に起こっていることは何かを知る。	○	○	○	○	
7			○	○	○	○	
7	Shodo, Old and New	・伝統文化を新しいスタイルに発展させることについて考える。	○	○	○	○	
8	Water World	・昔の水族館、現代の水族館について知り、また現代技術の果たした役割を考える。	○	○	○	○	
9			○	○	○	○	
10	ENJOY COMMUNICATION! 4 What's the Matter?	・体調についての簡単なやり取りができるようにする。	○	○	○	○	学習の方法 各レッスンのパートに入る前に次のパートの予習を行うこと。予習とは本文の書写、未知語の意味調べなどを指す。内容に関する疑問点もまとめておくこと。 評価の観点 ① コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ② 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 ③ 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ④ 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
11	A Long Friendship	・日本とトルコの友好関係を知り協調、共生のためにはどんなことが必要か考える。	○	○	○	○	
12			○	○	○	○	
12	Reading Skill 4	・パラグラフの構成意識しながら読み進めるようにする。	○	○	○	○	
1	Enjoy Reading! I'm Afraid of Manju	・話の流れのポイントを押さえながら読み進めるようにする。	○	○	○	○	評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト
2	以下、家庭学習期間		○	○	○	○	
3			○	○	○	○	
【備考】							
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。							

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	英語探究 I	単位数	2		
年組	3年2組		教科書(発行所)	Watching Light (浜島書店)			
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点				項目
			関	思	技	知	
4	1 Ohtani Shohei's Amazing Comeback	<ul style="list-style-type: none"> 大谷翔平選手の活躍について、内容に関する質問を用いて理解させる。 高校生のユニークな取り組みに関する内容を理解させる。 	○			○	<p>学習の目標</p> <p>① 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。</p> <p>② 事実や意見などを多様な観点から考察し、他者に伝える力を養う。</p> <p>授業の進め方</p> <p>① リスニング・概要把握</p> <p>② ペアワーク</p> <p>③ 自己表現および会話表現演習</p> <p>④ 学習内容の総合的な理解・把握</p> <p>学習の方法</p> <p>① 予習として教科書の本文の内容を理解し、単語等を調べておく。</p> <p>② 本文の内容についての英語での質問に答える。</p> <p>③ 本文の内容に関係する背景知識を深め、今後の生活に役立てる。</p> <p>④ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄について英語を使って表現する。</p> <p>評価の観点</p> <p>① コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>② 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。</p> <p>③ 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。</p> <p>④ 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。</p> <p>評価の方法</p> <p>① 授業中の活動</p> <p>② 発表</p> <p>③ 課題の提出</p> <p>④ 小テスト・定期考査</p> <p>⑤ スピーキングテスト</p> <p>⑥ ライティングテスト</p>
	2 MISO de SMILE						
5	3 Yellowstone National Park	<ul style="list-style-type: none"> アメリカの国立公園について知り、内容に関するやり取りをさせる。 最新の宇宙旅行について、内容に関する質問を用いて理解させる。 	○			○	
	4 The Age of Space Tourism Has Arrived!						
6	5 American Football	<ul style="list-style-type: none"> アメフトに関する語句を理解させる。 アメリカの国民的スポーツであるアメフトについて理解させる。 	○		○	○	
	6 Capybaras						
7		<ul style="list-style-type: none"> カピバラの生態について、内容に関する質問を用いて理解させる。 	○			○	
7	7 Takagi Miho: Speedskater	<ul style="list-style-type: none"> 高木美帆選手の学生生活について知り、内容に関して自身の考えを表現させる。 	○			○	
8							
8	8 Oymyakon, the World's Coldest Village	<ul style="list-style-type: none"> 極寒の村オイミヤコンについて、内容に関する質問を用いて理解させる。 	○			○	
9	9 Eco-Friendly Kudeju Furniture	<ul style="list-style-type: none"> 組手什について理解させ、身近にあるエコ活動に関してやり取りさせる。 	○		○	○	
10	10 Can Crickets Solve Food Shortages?	<ul style="list-style-type: none"> 代替肉について、内容に関する質問を用いて理解させる。 	○			○	
11	11 Japanese Traditional Culture: Kyogi Karuta	<ul style="list-style-type: none"> 競技かるたのルールや歴史について理解させ、内容に関するやり取りをさせる。 	○			○	
12	12 Kyu-Can-Cho Project	<ul style="list-style-type: none"> 「救缶鳥」プロジェクトについて、内容に関する質問を用いて理解させる。 	○			○	
12	13 Omune Kosuke: Clown	<ul style="list-style-type: none"> ホスピタルクラウンの活動について理解させ、内容に関するやり取りをさせる。 	○			○	
1	14 Pictograms Go Beyond Borders	<ul style="list-style-type: none"> ピクトグラムの成り立ちや特徴について知り、内容に関するやり取りをさせる。 	○		○	○	
2	以下、家庭学習期間						
3							
【備考】							
※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。							

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	4		
年組	3年 3組	教科書(発行所)	Power On III English CommunicationⅢ(Tokyo Shoseki)				
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点				項目
			関	思	技	知	
4	Lesson 1 絵文字	主語と述語動詞 説明する / 理由を述べる	○	○	○	○	学習の目標 ① 積極的に言語活動を行い, コミュニケーションを図ろうとすることができる。 ② 聞いたり読んだりして, 情報や考えなどを的確に理解することができる。 ③ 話したり書いたりして, 情報や考えなどを適切に伝えることができる。 ④ 言語や運用についての知識を身につけ, 背景にある文化を理解することができる。
5	Lesson 2 オリンピックのシンボル	賛成する / 反対する	○	○	○	○	
5	Lesson 3 動物の歯科医	文章の構成	○	○	○	○	
5	Lesson 4 出会いの最初の4分	主張する	○	○	○	○	
6	Lesson 5 プロサーファー, 大原洋人選手	ディスコースマーカー	○	○	○	○	
6	Lesson 6 ハロウィーンの起源と歴史	説明する / 経験を述べる	○	○	○	○	
6	Lesson 6 ハロウィーンの起源と歴史	因果関係	○	○	○	○	
7	Lesson 6 ハロウィーンの起源と歴史	説明する / 理由を述べる	○	○	○	○	授業の進め方 ① リスニング・概要把握 ② 英問英答・リーディング等 ③ 自己表現および会話表現演習 ④ 学習内容の総合的な理解・把握
7	Lesson 7 イグ・ノーベル賞	付帯状況を表すwith	○	○	○	○	
7	Lesson 7 イグ・ノーベル賞	説明する / 要約する	○	○	○	○	
8	Lesson 8 写真家, 松本紀生さん	対比を表す接続詞	○	○	○	○	
8	Lesson 8 写真家, 松本紀生さん	説明する / 要約する	○	○	○	○	
9	Lesson 9 紅茶の歴史	関係代名詞what	○	○	○	○	
9	Lesson 9 紅茶の歴史	説明する / 要約する	○	○	○	○	
10	Lesson 10 水と生き物の関係	while[when](+S+be動詞)	○	○	○	○	学習の方法 ① 予習として教科書の本文の内容を理解し, 単語等を調べておく。 ② 本文の内容についての英語での質問に答える。 ③ 学習した事柄をもとに自他のさまざまな事柄についても振り返り, 表現する。
10	Lesson 10 水と生き物の関係	否定を表す形容詞・副詞	○	○	○	○	
10	Lesson 10 水と生き物の関係	説明する / 要約する	○	○	○	○	
11	Lesson 11 1万時間の法則	to+have+過去分詞	○	○	○	○	
11	Lesson 11 1万時間の法則	説明する	○	○	○	○	
12	Lesson 11 1万時間の法則	説明する	○	○	○	○	
12	Lesson 11 1万時間の法則	説明する	○	○	○	○	
12	Lesson 12 地下鉄道と女性指導者	to+have+過去分詞	○	○	○	○	評価の観点 ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ② 表現の能力: 話すこと(S), 書くこと(W) ③ 理解の能力: 聞くこと(L), 読むこと(R) ④ 言語や文化についての知識・理解
12	Lesson 12 地下鉄道と女性指導者	説明する / 意見を述べる	○	○	○	○	
1	Lesson 13 変化しつづける英語	現在の可能性・推量を表す助動詞might	○	○	○	○	
1	Lesson 13 変化しつづける英語	説明する	○	○	○	○	
2	以下、家庭学習期間		○	○	○	○	
2	以下、家庭学習期間		○	○	○	○	
3	以下、家庭学習期間		○	○	○	○	
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。						評価の方法 ① 授業における活動・取り組み ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 定期考査・小テスト	

令和5年度 シラバス

愛媛県立南宇和高等学校

教科	外国語(英語)	科目	英語表現Ⅱ	単位数	2		
年組	3年 3組		教科書(発行所)	Vivid English Expression II New Edition (Daiichi Gakushusha)			
月	学習内容	学習の具体的な内容	評価の観点				項目
			関	思	技	知	
4 5 6 7	Lesson 22 It's Hard to Choose Lesson 23 We Were So Lucky!	強調表現 名詞構文 天気・天候 感謝・喜びの表現	○	○	○	学習の目標 ① 与えられた話題について, 即興で話す。また, 聞き手や目的に応じて簡潔に話せる。 ② 読み手や目的に応じて, 簡潔に書ける。 ③ 聞いたこと, 読んだこと, 学んだこと, 経験したことに基づき, 情報や考えなどをまとめ, 発表できる。 授業の進め方 ① Model Conversationを使ったリスニングや表現活動 ② 発音した語や文の聞き取りや書き取り ③ 基本表現を使った活動 ④ 練習問題の解答など	
	Lesson 24 I'm Sorry to Hear That Lesson 25 They Like Hot Springs	事故・災害 謝罪・同情の表現 高齢社会 希望・願望の表現	○	○	○		
	Lesson 26 Sports Tournament	社会活動 提案・加入の表現	○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
7 8 9 10 11 12	Lesson 27 Will You Help Me? Lesson 28 Getting Ready for the New Year Lesson 29 You Have to Study Hard Lesson 30 The Olympic Games Lesson 31 How Will You Go? Lesson 32 I Want to Be a Scientist	仕事 承諾・拒否の表現 訪問・招待 助言・依頼の表現 進路・将来の目標 許可・命令の表現 地理・歴史 原因・理由の表現 旅行・交通 予定・意図の表現 科学 推論・条件・仮定の表現	○	○	○	学習の方法 ① 予習として, Model Conversationを読み, 未知語は調べてくる。 ② 基本例文に該当する文法項目について参考書で確認しておく。 ③ Show and Tell や練習問題, ワークなど授業で指示された課題を解いてくる。 評価の観点 ① コミュニケーションに関心をもち, 積極的に言語活動を行い, コミュニケーションを図ろうとする。 ② 外国語で話したり書いたりして, 情報や考えなどを適切に伝えている。 ③ 外国語を聞いたり読んだりして, 情報や考えなどを的確に理解している。 ④ 外国語の学習を通して, 言語やその運用についての知識を身に付けているとともに, その背景にある文化などを理解している。 評価の方法 ① 授業中の活動 ② 発表 ③ 課題の提出 ④ 小テスト・定期考査 ⑤ スピーキングテスト ⑥ ライティングテスト	
	Lesson 33 Recycling PET Bottles	環境 例示のパラグラフ構成	○	○	○		
	Lesson 34 Our Aging Society	高齢社会 列挙のパラグラフ構成	○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
			○	○	○		
12 1 2 3	Lesson 36 A Hero Pilot	事故・災害 原因・結果のパラグラフ構成	○	○	○		
	Lesson 37 The History of Manga Lesson 38 Making a Speech 以下、家庭学習期間	歴史 時間配列のパラグラフ構成 スピーチ ブレインストーミングとマインドマップ	○	○	○		
			○	○	○		
【備考】 ※ 評価の観点は愛媛県立学校評価の手引(愛媛県教育委員会)による。							